| 款 | 03 民生費 | 項 | 04 国民年金事務取扱費 | 目 | 01 国民年金事務取扱費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **人件費** | | | | |
| 施策の体系 | 評価外 | | | | |
| | 評価外 | | | | |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **17,287 千円** | **17,340 千円** | **99.7 %** | **282 円** | **一般財源 104 円** | **15,494 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 10,927千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 6,360千円 |

1 事業内容

| 区 分 | 人 数 | 事業費 |
|---|---|---|
| 一般職常勤職員 | 2人 | 17,287,164円 |

| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 010108 |
|---|---|---|

人件費におけるSDGsの取組

| 款 | 03 民生費 | 項 | 04 国民年金事務取扱費 | 目 | 01 国民年金事務取扱費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **国民年金事務事業** | | | | |
| 施策の体系 | 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう | | | | |
| | 高齢者福祉 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **113 千円** | **115 千円** | **98.3 %** | **2 円** | **一般財源 － 円** | **100 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 112千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 1千円 |

1 事業内容

(1) 国民年金の第1号被保険者の資格異動届、一般免除申請及び学生納付特例申請等を受け付けし、内容確認後に豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターに進達しました。

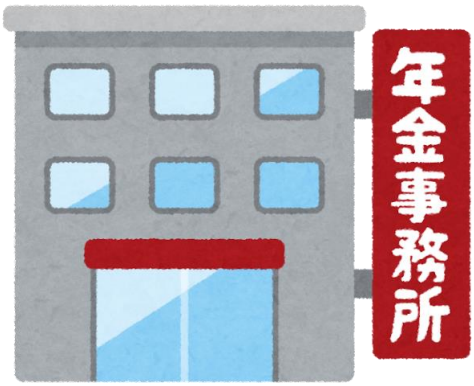
(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 旅費 | 愛知県都市国民年金協議会総会、担当者研修会 | 12,080円 |
| 消耗品費 | 週刊「年金実務」、国民年金ハンドブック等 | 100,507円 |

2 事業の成果

国民年金の第1号被保険者の資格異動届、一般免除申請及び学生納付特例申請等については、法定受託事務としてみよし市役所で受け付けし、遅滞なく豊田年金事務所及び名古屋広域事務センターに進達することができました。ほかにも、保険料納付案内や口座振替、前納の促進事務、相談等について、豊田年金事務所との協力・連携のもとに実施することができました。






| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 210208 |
|---|---|---|

**国民年金事務事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 03 民生費 | 項 | 05 災害救助費 | 目 | 01 災害救助費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **災害見舞金等支給事業** | | | | |
| 施策の体系 | 豊かに暮らせるようにみんなで助け合おう | | | | |
| | 地域福祉 | | | | |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **74 千円** | **304 千円** | **24.3 %** | **1 円** | **一般財源 1 円** | **25 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 74千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 地震、風水害等の自然災害及び火災により被害を受けた市民に対し、災害見舞金等を支給します。また、災害弔慰金及び災害見舞金の支給に関する事項を調査審議する常設の機関として、災害弔慰金支給審査会を設置し、審査会を開催しました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報酬 | 災害弔慰金等支給審査会委員報酬(5名) | 73,700円 |

2 事業の成果

令和7年度の災害弔慰金及び災害見舞金の支給はありませんでした。

また、審査会を開催し、対象となる自然災害が発生した場合に、その自然災害に直接起因しない災害関連死の審査を実施できる体制をあらかじめ整えておくことで、遺族への弔慰金の支給を速やかに行うことができるようになりました。



| 作成課【福祉部 福祉課】 | 事務事業番号 | 210110 |
|---|---|---|

**災害見舞金等支給事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 人件費 |
|---|---|
| 施策の体系 | 評価外 |
| | 評価外 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 210,330 千円 | 221,984 千円 | 94.8 % | 3,443 円 | 一般財源 2,918 円 | 195,403 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 19,318千円 | 6,525千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 6,213千円 | 178,274千円 |

1 事業内容

| 区 分 | 人 数 | 事業費 |
|---|---|---|
| 一般職常勤職員 | 23人 | 182,232,664円 |
| 会計年度任用職員 | 19人 | 28,096,972円 |

| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 010109 |
|---|---|---|

人件費におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 献血推進事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう |
| | 地域医療 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 381 千円 | 381 千円 | 100 % | 6 円 | 一般財源 3 円 | 30 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 175千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 206千円 |

1 事業内容 【拡充】

(1)「安全な血液製剤の安定供給の確保等に関する法律」及び愛知県献血推進協議会における献血推進に関する計画に基づき、市内在住在勤の人を対象に400ml献血を実施しました。

また、骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所に対し、助成金の交付を行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 消耗品費 | 献血協力者記念品 | 30,628円 |
| 補助金 | 骨髄移植ドナー支援事業助成金<br>[交付先]骨髄提供者及び骨髄提供者が勤務する事業所 | 350,000円 |

2 事業の成果

市役所で献血を3回実施し、合計52人の方に400ml献血の御協力をいただきました。

また、骨髄提供者2人及び骨髄提供者が勤務する事業所1箇所に対し、助成金を交付しました。







| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220107 |
|---|---|---|

献血推進事業におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **救急医療対策推進事業** | | | | |
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう | | | | |
| | 地域医療 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 19,601 千円 | 19,780 千円 | 99.1 % | 321 円 | 一般財源 321 円 | 19,342 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 19,601千円 |

1 事業内容

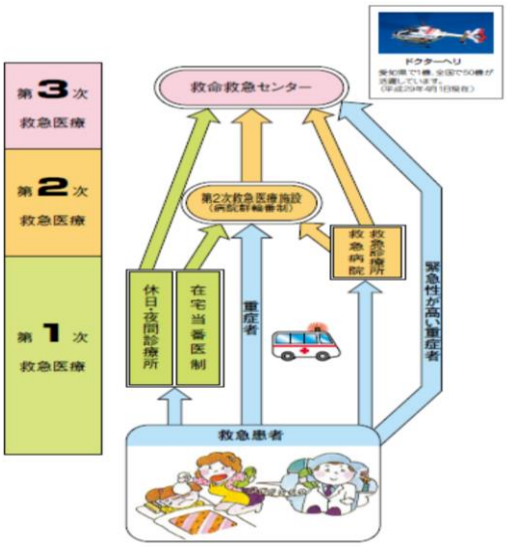
(1) 市民の安全で安心できる医療体制づくりの一環として、休日・夜間等の救急医療体制を確保するため、西三河北部医療圏の構成市(豊田市及びみよし市)で、救急医療対策事業に対する費用を負担しました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 負担金 | 病院群輪番制病院運営負担金<br>[交付先]豊田市 | 3,171,000円 |
| | 小児救急医療支援病院運営負担金<br>[交付先]豊田市 | 571,000円 |
| | 公的病院救命救急センター機能運営負担金<br>[交付先]豊田市 | 14,764,000円 |
| | 休日救急内科診療体制運営負担金<br>[交付先]豊田市 | 1,095,000円 |

2 事業の成果

市民の傷病、初期及び急性期病状の医療から重篤救急患者の救命医療までができる体制の確保を図ることができました。




| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220108 |
|---|---|---|

**救急医療対策推進事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **市民病院負担金事業** | | | | |
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう | | | | |
| | 地域医療 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **996,881 千円** | **1,014,619 千円** | **98.3 %** | **16,318 円** | **一般財源 16,318 円** | **999,222 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 996,881千円 |

1 事業内容

(1) 市民病院事業の健全運営のため、地方公営企業法第17条の2の規定に基づく、救急医療の確保、保健衛生業務、備品購入費等の事業費を負担しました。

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 負担金 | 救急事業運営費負担金 | 104,566,000円 |
| | 保健衛生行政負担金 | 3,817,000円 |
| | 高度医療負担金 | 62,118,000円 |
| | 建設改良(利息)負担金 | 14,285,000円 |
| | 研究研修費負担金 | 2,702,000円 |
| | 児童手当負担金 | 7,888,000円 |
| | 経営安定化負担金 | 219,895,000円 |
| | 基礎年金拠出金経費 | 42,529,000円 |
| | 院内保育所運営費負担金 | 16,518,000円 |
| | 訪問看護事業費負担金 | 33,723,611円 |
| | 器械備品購入費 | 96,061,000円 |
| | 企業債元金負担金 | 239,414,000円 |
| | 建設改良費負担金 | 153,364,000円 |
| | [交付先]みよし市民病院 | |

2 事業の成果

地方公営企業法に定められている、救急事業運営費負担金をはじめとした各種負担金をみよし市民病院への繰出を行い、市民病院の経営の健全化を促進し、その経営基盤を強化することにより、地域に密着した中核病院として、市民に安定した医療を提供することができました。

| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220109 |
|---|---|---|

**市民病院負担金事業におけるSDGsの取組**



| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 保健対策推進事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう |
| | 健康づくり |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 58 千円 | 73 千円 | 79.5 % | 1 円 | 一般財源 1 円 | 142 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 58千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 保健対策推進協議会は、医師・歯科医師・薬剤師・学識経験者・地域の団体・関係行政機関の職員等の10名の委員から構成されており、市民の疾病予防及び健康づくりに関する事項について審議を行いました。

予防接種健康被害調査会は、豊田加茂医師会会員、学識経験者、関係行政機関の職員及び市職員の4名の委員から構成されており、定期予防接種に起因すると思われる健康被害が発生した際に、当該事例について医学的な見地から調査を行い、必要な事項を審議することで、健康被害救済制度の申請受付が適切に行えることを目的として実施するものです。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報酬 | 保健対策推進協議会委員報酬(9人) | 56,000円 |

2 事業の成果

保健対策推進協議会を1回開催し、主に健康みよし21(第3次計画)の進捗管理についての審議を行いました。

予防接種健康被害調査会は対象者がいなかったため、開催はありませんでした。



| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220201 |
|---|---|---|

保健対策推進事業におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **やすらぎ霊園管理事業** | | | | |
| 施策の体系 | 多様な世代の定住・移住を促進しよう<br>住まい | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3,403 千円 | 3,437 千円 | 99.0 % | 56 円 | 一般財源 43 円 | 2,600 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 756千円 | 0千円 | 0千円 | 2,647千円 |

1 事業内容 **【拡充】**

(1) 安全で清潔な霊園を保持するため、やすらぎ霊園の樹木管理・除草管理・廃棄花がらの処理及び芝生墓地の芝生管理の実施とともに、新規墓地利用者の募集を行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 委託料 | やすらぎ霊園維持管理業務委託 | 2,960,100円 |

2 事業の成果

市民の墓地需要及び霊園利用者の意見の把握に努めながら事業を推進しました。

≪やすらぎ霊園使用状況(令和8年3月31日現在)≫

| 区分 | 区画タイプ | 区画総数 | 既許可区画数 | 令和7年度許可区画数 | 令和7年度返還区画数 | 使用区画総数 | 残区画数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 普通墓地 | 2㎡ | 431区画 | 201区画 | 0区画 | 0区画 | 201区画 | 230区画 |
| 普通墓地 | 3㎡ | 309区画 | 177区画 | 0区画 | 0区画 | 177区画 | 132区画 |
| 芝生墓地 | 3㎡ | 106区画 | 1区画 | 0区画 | 0区画 | 1区画 | 105区画 |
| 合 計 | | 846区画 | 379区画 | 0区画 | 0区画 | 379区画 | 467区画 |



やすらぎ霊園全景

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 630101 |
|---|---|---|

**やすらぎ霊園管理事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **やすらぎ霊園基金積立事務** | | | | |
| 施策の体系 | 多様な世代の定住・移住を促進しよう | | | | |
| | 住まい | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **1,161 千円** | **4,151 千円** | **28.0 %** | **19 円** | **一般財源 － 円** | **2,874 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 1,161千円 | 0千円 |

1 事業内容

(1) 基金の運用に伴い生じた利子の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 積立金 | やすらぎ霊園基金積立金利子 | 1,160,994円 |

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 630182 |
|---|---|---|

**やすらぎ霊園基金積立事務におけるSDGsの取組**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業** | | | | |
| 施策の体系 | 効果的・効率的で安定した行財政運営 | | | | |
| | 広域連携の推進 | | | | |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **23,357 千円** | **28,183 千円** | **82.9 %** | **382 円** | **一般財源 382 円** | **19,797 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 23,357千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、古瀬間聖苑の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 負担金 | 古瀬間聖苑運営管理費負担金<br>[交付先]豊田市 | 23,357,079円 |

※運営管理費負担金は、前々年度の利用実績割で算出

2 事業の成果

古瀬間聖苑が適正に管理され、利用者である市民サービスの向上が図られました。

≪施設概要≫

| 区 分 | 内 容 |
|---|---|
| 所在地 | 豊田市古瀬間町小田820 |
| 開館日時 | 1 火葬施設 午前9時～午後5時(午後3時の出棺まで受付)<br>2 式場<br>・葬儀、初七日 午前9時～午後4時<br>・通夜 午後5時～翌朝9時<br>3 霊安室 24時間 |
| 休館日時 | 1 火葬施設 友引の日及び1月1日<br>2 式場 1月1日 |
| 駐車場 | 有 台数:140台(普通乗用車135台、大型バス5台) |

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 730302 |
|---|---|---|

**古瀬間聖苑に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 01 保健衛生総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 火葬場整備基金積立事務 |
|---|---|
| 施策の体系 | その他(体系外) |
| | その他 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 500,000 千円 | 500,000 千円 | 100 % | 8,185 円 | 一般財源 8,185 円 | 500,000 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 500,000千円 |

1 事業内容

(1) 火葬場整備事業に必要な財源を確保するため、基金の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 積立金 | 火葬場整備基金積立金 | 500,000,000円 |

| 作成課【企画部 火葬場整備準備室】 | 事務事業番号 | 810184 |
|---|---|---|

火葬場整備基金積立事務におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 02 予防費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 健康診査事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう |
| | 健康づくり |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 92,167 千円 | 94,139 千円 | 97.9 % | 1,509 円 | 一般財源 1,425 円 | 91,601 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 519千円 | 3,648千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 962千円 | 87,038千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 各種の健康診査、検診を実施することで、生活習慣病、がん等を早期発見し、早期治療に結び付けることで、市民の健康づくりを推進しました。

| 項 目 | | 受診者数 | 項 目 | | 受診者数 |
|---|---|---|---|---|---|
| がん検診 | 肺がん検診 | 2,832人 | その他(検診・検査) | 胸部X線検査 | 1,601人 |
| | 胃がん検診 | 1,424人 | | 肝炎ウイルス検診 | 486人 |
| | 大腸がん検診 | 3,275人 | | 骨密度検診 | 1,601人 |
| | 前立腺がん検診 | 1,642人 | | 脳ドック | 39人 |
| | 乳がん検診 | 1,146人 | | 歯科健康診査 | 481人 |
| | 子宮頸がん検診 | 875人 | | | |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 印刷製本費 | 各種検診票等印刷 | 3,134,290円 |
| 通信運搬費 | 受診券郵送料 | 3,483,551円 |
| 委託料 | 個別方式健康診査業務委託 | 62,667,255円 |
| | 胸部X線検査業務委託 | 4,373,721円 |
| | 乳がん及び子宮頸がん検診集団方式業務委託 | 6,917,680円 |
| | 個別方式歯科健康診査業務委託 | 2,589,223円 |
| | 健康診査等データ入力業務委託 | 2,066,431円 |
| | 健康管理システムV8運用支援業務委託 | 297,000円 |
| | 障がい者歯科事業業務委託 | 426,360円 |
| 負担金 | 健康診査業務負担金<br>[交付先]みよし市民病院 | 4,369,334円 |
| 補助金 | 歯と口の健康づくり推進事業補助金<br>[交付先]豊田加茂歯科医師会 | 152,000円 |
| | がん患者アピアランスケア用品購入費補助金<br>[交付先]個人(16人) | 401,900円 |

2 事業の成果

4月から翌年1月までの期間で健(検)診を行い、市民の健康状態の把握並びに疾病の早期発見、早期治療及び予防に結び付けることができました。また、自治体システムの標準化に伴い、市民の健康づくりを支援するシステムを「健康かるてV8」へ移行したことにより、今後も継続して市民の健康管理を支援する体制が整いました。

| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220203 |
|---|---|---|

**健康診査事業におけるSDGsの取組**



| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 02 予防費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 感染症対策事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう |
| | 健康づくり |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 152 千円 | 160 千円 | 95.0 % | 2 円 | 一般財源 2 円 | 192 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 152千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生の予防及びまん延を防止するための正しい知識の普及啓発を推進しました。

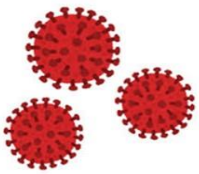
(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 消耗品費 | 感染症対策消耗品 | 79,997円 |
| 医薬材料費 | 感染症予防用薬品 | 71,941円 |

2 事業の成果

感染症の予防及び対策用物品を購入し、感染症発生の予防及びまん延防止の対策を図り、市民の健康の確保に向けた取組ができました。







| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220204 |
|---|---|---|

**感染症対策事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 02 予防費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **健康教育・健康相談事業** | | | | |
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう | | | | |
| | 健康づくり | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,644 千円 | 1,925 千円 | 85.4 % | 27 円 | 一般財源 22 円 | 3,600 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 264千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 9千円 | 1,371千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 生活習慣病予防等を中心に、自らの健康は自らが守るという認識・自覚を促しました。

また、市民に身近な存在であるヘルスパートナーのボランティア活動を支援しました。

≪健康教育・健康相談事業≫

| | 延べ参加者数 | | | |
|---|---|---|---|---|
| 開催回数 | 39歳以下 | 40～64歳 | 65歳以上 | 合計 |
| 48回 | 271人 | 221人 | 745人 | 1,237人 |

≪健康教育事業のうち主な事業≫

| 事業名 | 開催回数 | 延べ参加者数 |
|---|---|---|
| 食生活健康推進員養成教室 | 4回 | 64人 |
| ヘルスパートナー地区活動 | 24回 | 529人 |
| こころの講演会 | 1回 | 38人 |

(2) 主な執行経費

| 区　分 | 内　　容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報償費 | 講演会講師謝礼、教室託児謝礼 | 105,600円 |
| 消耗品費 | 参考資料、教室運営消耗品 | 546,422円 |
| 印刷製本費 | 健康づくりチャレンジパンフレット | 380,600円 |
| 委託料 | 防災メール配信システム(熱中症警戒アラート)初期設定業務委託 | 110,000円 |
| 負担金 | アプリ共同利用にかかる負担金<br>[交付先]愛知県 | 123,159円 |
| | あいち健康プラザ健康度評価料及び受講料<br>[交付先]あいち健康の森健康科学総合センター指定管理者 | 75,300円 |
| 補助金 | みよし市食生活健康推進員会補助金<br>[交付先]みよし市食生活健康推進員会 | 17,909円 |

2 事業の成果

若い世代から中高年まで、幅広い対象者に対し健康教育及び健康相談を実施し、こころの健康づくりや生活習慣病予防に結び付けることができました。また、熱中症への迅速な注意喚起を目的に、熱中症警戒アラートの発動に連動し、防災メールを自動配信する体制を整えました。

| 作成課【福祉部　保険健康課】 | 事務事業番号 | 220205 |
|---|---|---|

**健康教育・健康相談事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 02 予防費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 予防接種事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう |
| | 健康づくり |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 267,729 千円 | 335,473 千円 | 79.8 % | 4,382 円 | 一般財源 4,374 円 | 417,380 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 508千円 | 20千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 267,201千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するため、予防接種法に基づく定期予防接種及び任意予防接種の費用を助成し、市民の健康保持を行いました。

≪定期予防接種・任意予防接種≫ ※いずれも医療機関に委託し、個別に接種しました。

| 項目 | 接種者数 | 項目 | 接種者数 |
|---|---|---|---|
| 2種混合 | 480人 | ロタ | 1,215人 |
| 4種混合 | 123人 | B型肝炎 | 1,343人 |
| 5種混合 | 1,779人 | 高齢者インフルエンザ | 6,860人 |
| 麻しん風しん混合1期 | 439人 | 新型コロナ | 2,105人 |
| 麻しん風しん混合2期 | 495人 | 高齢者肺炎球菌 | 272人 |
| BCG | 454人 | 帯状疱疹生ワクチン | 147人 |
| 日本脳炎1期 | 1,455人 | 帯状疱疹不活化ワクチン | 1,420人 |
| 日本脳炎2期 | 516人 | おたふく(任意) | 760人 |
| HPV | 680人 | 帯状疱疹生ワクチン(任意) | 37人 |
| 小児用肺炎球菌 | 1,809人 | 帯状疱疹不活化ワクチン(任意) | 586人 |
| 水痘 | 855人 | 男性HPV(任意) | 22人 |

≪インフルエンザ任意予防接種費用助成≫

| 合計 | 557人 |
|---|---|

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 通信運搬費 | 接種券等郵送料 | 2,073,004円 |
| 手数料 | 定期予防接種(広域接種) | 7,314,732円 |
| 委託料 | 定期予防接種業務委託 | 239,616,020円 |
| | 任意予防接種業務委託 | 8,661,402円 |
| 扶助費 | インフルエンザ任意予防接種費用助成金 | 2,040,590円 |

2 事業の成果

各種の予防接種を推進することで、疾病の発生及びまん延を予防することができました。また、令和7年度から帯状疱疹ワクチンを定期予防接種として、男性HPVワクチンを任意予防接種として実施しました。

| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220212 |
|---|---|---|

**予防接種事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 妊産婦・乳児健康診査事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう<br>子育て支援 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 64,336 千円 | 68,650 千円 | 93.7 % | 1,053 円 | 一般財源 1,013 円 | 61,689 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 2,442千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 61,894千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 母子健康手帳交付時に妊産婦・乳児の健康保持及び異常の早期発見・早期治療のため、健康診査費用の公費負担として妊婦・産婦健康診査受診票、妊産婦歯科健康診査受診票、乳児健康診査受診票及び新生児聴覚検査受診票を交付し、健康診査の受診勧奨を行いました。

また、出産に伴う痛みが原因で妊娠・出産をためらう女性に出産の選択肢を増やすため、市内の産科医療機関で無痛分娩を実施した市民に対して、令和8年1月1日から1回の出産につき10万円を限度に費用の助成を行いました。

| 内容 | 受診人数 | 内容 | 受診人数 |
|---|---|---|---|
| 母子健康手帳交付 | 478人 | 妊婦歯科健康診査 | 222人 |
| 妊婦健康診査・子宮頸がん検診 | 延べ6,129人 | 産婦歯科健康診査 | 176人 |
| 産婦健康診査 | 延べ858人 | 出産予定日を過ぎた妊婦健康診査 | 34人 |
| 乳児健康診査 | 延べ768人 | | |
| 新生児聴覚検査 | 411人 | 無痛分娩費用助成 | 3人 |
| 里帰り等妊産婦健康診査 | 27人 | 低所得妊婦への初回産科受診費用助成 | 1人 |

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 印刷製本費 | 妊娠届出書、健康診査受診票綴り、歯科受診票等 | 462,330円 |
| 手数料 | 健康診査料 | 59,469,867円 |
| 委託料 | 母子健康手帳アプリ保守業務委託 | 330,000円 |
| | 妊産婦歯科健康診査業務委託 | 2,142,434円 |
| 扶助費 | 里帰り等妊産婦健康診査費助成金 | 1,428,830円 |
| | 無痛分娩費用助成金 | 300,000円 |

2 事業の成果

健康診査費用の公費負担により、妊産婦のいる家庭への経済的支援を行い、併せて妊産婦及び乳児の健康状態の確認と、疾病の早期発見・早期治療に結び付けることができました。

また、無痛分娩費用助成事業により、経済的負担の軽減を図るとともに、出産に伴う痛みへの不安を和らげ、安心して出産方法を選択できる環境を整備することができました。

| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 110114 |
|---|---|---|

**妊産婦・乳児健康診査事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 乳幼児健康診査事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう |
| | 子育て支援 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 14,799 千円 | 16,452 千円 | 90.0 % | 242 円 | 一般財源 240 円 | 14,227 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 150千円 | 14,649千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 乳幼児の成長過程において、節目年齢での健康診査や未就学児に必要な健康診査等を保健センターにて集団で実施し、疾病の早期発見と早期治療等に結び付けました。

また、育児不安、発達等の相談の場として、心理及びことばの相談を実施しました。

| 内　容 | 回　数 | 実施人数 |
|---|---|---|
| 3、4か月児健康診査 | 24回 | 472人 |
| 1歳6か月児健康診査 | 24回 | 435人 |
| 3歳児健康診査 | 24回 | 515人 |
| 乳幼児健康診査 | 12回 | 375人 |
| 歯科健康診査 | 12回 | 65人 |
| 心理相談 | 12回 | 42人 |
| ことばの相談 | 12回 | 34人 |
| フッ化物歯面塗布 | 36回 | 333人 |

※フッ化物歯面塗布は、1歳6か月児健康診査及び歯科健康診査の際に実施しました。

(2) 主な執行経費

| 区　分 | 内　容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報償費 | 歯科衛生士、心理相談員謝礼 | 1,044,300円 |
| 印刷製本費 | 健診票、問診票等 | 323,335円 |
| 委託料 | 乳幼児健康診査業務委託 | 8,086,650円 |
| | 乳幼児歯科健康診査業務委託 | 4,536,675円 |
| | 母子健診等データ入力業務委託 | 726,170円 |

2 事業の成果

乳幼児の健康状態や発達状況を保護者に把握してもらい、今後の子育ての参考にしてもらうことができました。

また、疾病や発達障がいの疑いがあるこどもを早期に発見し、専門医療機関や療育機関につなげるとともに、保護者の育児、発達等についての不安を軽減することができました。

| 作成課【こども未来部　こども相談課】 | 事務事業番号 | 110115 |
|---|---|---|

**乳幼児健康診査事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 発達支援教室事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう |
| | 子育て支援 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1,755 千円 | 1,901 千円 | 92.3 % | 29 円 | 一般財源 29 円 | 1,307 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 1,755千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 幼児健診等事後教室(名称:のびのび教室)としてスタッフ(保健師・心理相談員・保育士等)が、こどもの発達や関わり方について保護者の相談に応じました。

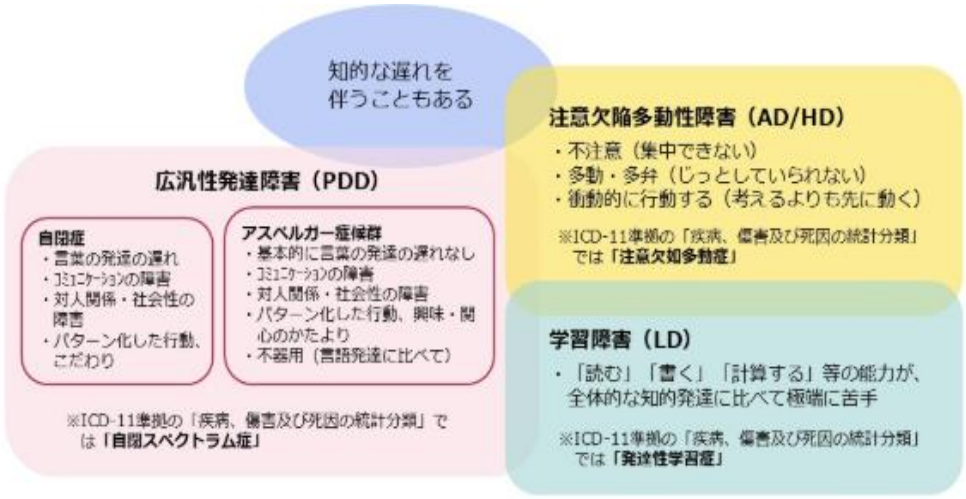
| 項目 | 対象児 | 開催回数 |
|---|---|---|
| のびのび教室(ラッコ・パンダグループ) | 1歳7か月から就園前 | 24回 |
| のびのび教室(カンガルーグループ) | 2歳1か月から就園前 | 12回 |
| 発達育児相談 | 概ね就学前まで | 12回 |

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報償費 | 心理相談員、保育士等謝礼 | 1,728,100円 |
| 消耗品費 | 発達支援玩具等 | 27,286円 |

2 事業の成果

親子遊びや育児相談を主とした教室を実施し、こどもの健全な発達を促す関わり方を共に考え、専門職による個別的な助言・相談を通して、親子関係の確立や育児不安の解消を図ることができました。




発達障害

【出典:厚生労働省ホームページ】

| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 110116 |
|---|---|---|

**発達支援教室事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 母子保健指導事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう<br>子育て支援 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 10,503 千円 | 12,723 千円 | 82.6 % | 172 円 | 一般財源 78 円 | 9,508 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 4,183千円 | 924千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 619千円 | 4,777千円 |

1 事業内容 【重点施策】

(1) 誰もが安心して妊娠・出産・子育てができ、一人でも多くの女性が「安心してこどもを産み育てられる」と思えるよう、産前・産後事業の充実を図り、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援体制を構築することで、子育て家庭の支援を実施しました。

| 項目 | 回数 | 実施人数 |
|---|---|---|
| 月曜育児健康相談 | 43回 | 延べ921人 |
| むし歯予防教室 | 12回 | 98人 |
| すくすく教室 | 12回 | 94人 |
| 産前産後家事・育児支援 | 随時 | 13人 |
| 産前産後ヘルパー派遣 | 随時 | 2人 |
| 産後ドゥーラ | 随時 | 21人 |
| 産後ケア | 随時 | 129人 |

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報償費 | 助産師、歯科衛生士、保育士等謝礼 | 1,471,400円 |
| 消耗品費 | 妊娠おめでとうプレゼント、ブックスタート事業配布絵本等 | 2,074,771円 |
| 委託料 | 産後ケア業務委託 | 2,636,500円 |
| 備品購入費 | デジタルベビースケール(2台) | 106,689円 |
| | 新生児沐浴人形(1体) | 101,200円 |
| 補助金 | 産後ドゥーラ資格取得助成金<br>[交付先]個人(1件) | 200,000円 |
| 扶助費 | 産後ケア事業初回利用助成金 | 99,430円 |
| | 産後ドゥーラ利用助成金 | 349,700円 |
| 償還金 | 令和6年度母子保健衛生費国庫補助金返還金 | 387,000円 |

2 事業の成果

妊娠中から育児不安に対する相談や育児の交流の場として、安心して集える場所を提供するとともに、専門職種による各種教室を実施することにより、育児に対する不安を軽減することができました。

また、沐浴人形とデジタルベビースケールを購入し、環境整備を行いました。産後ドゥーラ利用助成や産後ケア初回利用助成を開始することで、産前産後に安心して子育てができるよう支援体制の充実に努めました。

| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 110117 |
|---|---|---|

母子保健指導事業におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 不妊治療費助成金事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう |
| | 子育て支援 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 10,381 千円 | 10,382 千円 | 99.9 % | 170 円 | 一般財源 170 円 | 4,456 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 10,381千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 一般不妊治療(保険適用分・保険適用外分)及び保険適用分の生殖補助医療(体外受精・顕微授精等)並びに生殖補助医療と併用した先進医療や不育症治療を受けている夫婦を対象に治療に要する費用の一部を助成しました。

| 項 目 | 助成件数 |
|---|---|
| 不妊治療 | 148件 |
| 不育症治療 | 4件 |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 補助金 | 一般不妊治療費助成金、生殖補助医療費(先進医療含む)助成金<br>[交付先]個人(148件) | 10,222,835円 |
| | 不育症治療費助成金<br>[交付先]個人(4件) | 158,380円 |

2 事業の成果

一般不妊治療費及び生殖補助医療費(先進医療含む)の一部助成により、不妊に悩む夫婦が、安心して不妊治療を行えるよう経済的負担の軽減を図ることができました。



| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 110119 |
|---|---|---|

**不妊治療費助成金事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **出産・子育て応援事業** | | | | |
| 施策の体系 | 安心して子どもを産み、育てられる環境にしよう<br>子育て支援 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **51,244 千円** | **51,813 千円** | **98.9 %** | **839 円** | **一般財源 54 円** | **51,800 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 47,163千円 | 796千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 3,285千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 妊娠期から出産・子育てまで身近な場所で相談に応じ、様々なニーズに即した支援につなぐ伴走型相談支援を行うとともに、出産育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図るための経済的支援として、妊婦支援給付金の支給を一体的に実施することで、全ての妊婦、子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整備しました。

≪実績≫

| 内 容 | 区 分 | 支給対象者 | 人 数 |
|---|---|---|---|
| 出産・子育て応援給付金(令和7年3月までに妊娠・出産) | 妊娠届出時(支給額:5万円) | 妊娠の届出をし、面談を受けた妊婦 | 1人 |
| | 出産届出時(支給額:5万円) | 出生の届出をし、出産後面談を受けたこどもの養育者 | 93人 |
| 妊婦支援給付金(令和7年4月以降に妊娠・出産) | 1回目(支給額:5万円) | 妊婦であることの認定を受けた者 | 487人 |
| | 2回目(支給額:妊娠しているこどもの人数×5万円) | 妊娠しているこどもの人数の届出をした妊婦 | 390人<br>(こども398人) |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 交付金 | 出産・子育て応援給付金 | 4,700,000円 |
| | 妊婦支援給付金 | 44,250,000円 |
| 償還金 | 令和5年度及び令和6年度(令和5年度からの繰越分)出産・子育て応援国庫交付金返還金 | 2,238,000円 |

2 事業の成果

妊娠届出時から低年齢期までの子育て家庭に寄り添い、出産・育児等の継続的な面談、情報発信等を行いました。妊婦支援給付金を給付し、妊婦・その配偶者に対して面談等により情報提供、相談等を行う伴走型相談支援を一体的に実施しました。

| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 110122 |
|---|---|---|

**出産・子育て応援事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 03 母子衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 未熟児養育医療給付事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 生涯にわたって健康に暮らせるようにしよう |
| | 地域医療 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 6,296 千円 | 6,297 千円 | 99.9 % | 103 円 | 一般財源 76 円 | 2,546 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 355千円 | 218千円 | 0千円 | 0千円 | 1,033千円 | 0千円 | 4,690千円 |

1 事業内容 【拡充】

(1) 身体の発達が未熟のまま出生し、保育器を使用する等入院養育が必要な乳児で、指定養育医療機関の医師が入院養育を必要と認めたものについて、その治療に必要な医療費の自己負担分を助成しました。

≪未熟児養育医療制度の状況≫

| 医療名 | 受給者数 | 支給件数 | 入院日数 | 支給額 |
|---|---|---|---|---|
| 未熟児養育医療 | 23人 | 55件 | 1,112日 | 6,294,468円 |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 扶助費 | 医療支給費 | 6,294,468円 |

2 事業の成果

入院養育が必要な乳児の福祉向上を図るため、医療費の自己負担分を公費負担することにより医療費に関する不安を取り除き、安心して医療を受けてもらうとともに生活基盤の安定化に役立てることができました。



| 作成課【福祉部 保険健康課】 | 事務事業番号 | 220110 |
|---|---|---|

未熟児養育医療給付事業におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 04 保健センター費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **保健センター維持管理事業** | | | | |
| 施策の体系 | その他(体系外) | | | | |
| | その他 | | | | |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **11,469 千円** | **13,379 千円** | **85.7 %** | **188 円** | **一般財源 187 円** | **12,425 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 57千円 | 11,412千円 |

1 事業内容

(1) 市民の健康と生命を守る保健センター施設の保守維持管理に必要な運営事業を展開することにより、施設そのものの維持管理を行い、市民が快適に安心して利用できるよう取り組みました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 消耗品費 | 保健センター維持管理物品、公衆衛生情報誌等 | 297,164円 |
| 光熱水費 | 電気料、ガス料、水道料 | 2,408,025円 |
| 修繕費 | タイル貼り、ドアノブ修繕等 | 319,220円 |
| | 冷却水ポンプ類取替修繕 | 913,000円 |
| 通信運搬費 | 固定電話料、携帯電話料等 | 482,580円 |
| 委託料 | 空調設備定期保守点検業務委託 | 561,000円 |
| | 樹木維持管理業務委託 | 2,035,000円 |
| | 日常清掃業務委託 | 517,000円 |
| | 災害用医療資機材(医科用)更新業務委託 | 1,165,450円 |

2 事業の成果

保健センターの適正な維持管理を図るため、施設の維持管理や修繕等を行い、安全で清潔な保健センターの運営ができました。

また、冷却水ポンプ類取替修繕を実施し、安全に施設を利用できる環境を整備することができました。



保健センター外観

| 作成課【こども未来部 こども相談課】 | 事務事業番号 | 810158 |
|---|---|---|

**保健センター維持管理事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 05 環境衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 環境美化推進事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 緑を守り育て、まちを美しくしよう |
| | 環境美化 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 6,898 千円 | 8,304 千円 | 83.1 % | 113 円 | 一般財源 113 円 | 7,244 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 6,898千円 |

1 事業内容

(1) ポイ捨て等の防止に関する条例にのっとり、市内一斉環境美化の日の実践活動の実施や愛犬家のマナー向上の啓発等、市民へのPR活動を行いました。また、地域生活排水路清掃事業補助金の交付により、行政区が実施する生活排水路の清掃活動の支援を行いました。

さらに、道路上等で死亡した犬・猫等の死体を回収し、適切な施設で火葬した後、埋葬処理をすることで、環境衛生の保持に取り組みました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報償費 | 環境美化指導員謝礼 | 919,000円 |
| 消耗品費 | 環境美化実践活動用ごみ袋 | 1,109,328円 |
| 委託料 | 環境美化の日ごみ収集積置業務委託(3地区) | 858,000円 |
| | 犬猫等動物死体処理業務委託 | 1,505,350円 |
| 補助金 | 地域生活排水路清掃事業補助金<br>[交付先]行政区 | 855,000円 |

2 事業の成果

環境美化指導員による行政区内の巡回実施で判明した環境美化が守られていない箇所について、市でごみの回収等を対応しました。

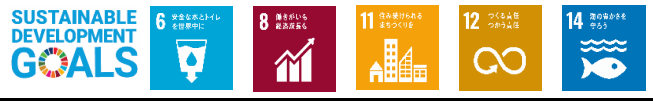
市内一斉環境美化の日の実践活動をはじめとする環境美化活動及びポイ捨て防止活動により、市民の意識の向上が図られました。

地域生活排水路清掃事業補助金の交付により、行政区が実施する地域生活排水路の清掃活動を支援しました。

道路上等で事故等により死亡した犬・猫等動物の死体を動物愛護及び環境衛生面において適切に回収し、火葬埋葬することができました。

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 510202 |
|---|---|---|

環境美化推進事業におけるSDGsの取組



| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 05 環境衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **エコエネルギー促進事業** | | | | |
| 施策の体系 | 環境にやさしいまちにしよう | | | | |
| | 地球環境の保全 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **130,769 千円** | **163,380 千円** | **80.0 %** | **2,141 円** | **一般財源 460 円** | **92,495 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 8,029千円 | 15,027千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 79,620千円 | 28,093千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 地球温暖化防止の促進を図るため、住宅用地球温暖化対策設備の設置者及び次世代自動車の購入者等に対し、設置、購入等に要する費用及び既存住宅の省エネ改修に要する費用の一部を補助しました。また、再配達件数を削減し、配達事業者の労働改善及び再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図るため、宅配ボックスの設置者に対し、設置費の一部を補助しました。

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 補助金 | エコエネルギー促進事業補助金 [交付先]個人(579件) | 112,236,000円 |
| | 住宅用太陽光発電システム(135件)<br>システム最大出力kw×4万円(上限20万円) | 25,340,000円 |
| | 家庭用燃料電池システム(22件)<br>補助対象経費の10%(上限15万円) | 3,031,000円 |
| | 家庭用蓄電システム(136件)<br>補助対象経費の10%(上限15万円) | 19,361,000円 |
| | 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)(102件)<br>補助対象経費の10%(上限1万円) | 818,000円 |
| | 電気自動車等充給電設備(1件)<br>補助対象経費の10%(上限5万円) | 50,000円 |
| | スマートハウス加算(定額15万円)(37件) | 5,550,000円 |
| | 省エネ住宅(ZEH断熱等級5)(定額40万円)(18件) | 7,200,000円 |
| | 省エネ住宅(ZEH断熱等級6)(定額80万円)(36件) | 28,800,000円 |
| | 省エネ住宅(ZEH断熱等級7)(定額100万円)(11件) | 11,000,000円 |
| | プラグインハイブリッド自動車・電気自動車(73件)<br>補助対象経費の5%(上限15万円) | 10,889,000円 |
| | 外部給電設備(住宅用)(6件)<br>補助対象経費の10%(上限5万円) | 177,000円 |
| | 外部給電設備(自動車用)(2件)<br>補助対象経費の全額(上限1万円) | 20,000円 |
| | 民間住宅省エネ改修事業費補助金 [交付先]個人(32件)<br>補助対象経費の80%(上限70万円) | 16,070,000円 |
| | 宅配ボックス設置費補助金 [交付先]個人(227件)<br>補助対象経費の50%(上限1万5千円) | 2,463,000円 |

2 事業の成果

エコエネルギー促進事業補助金及び民間住宅省エネ改修事業費補助金を交付することにより、地球温暖化の防止、省エネルギー化及び自立型・分散型のエネルギー源を確保することができました。また、宅配ボックス設置費補助金を交付することにより、再配達件数を削減し再配達時に発生する二酸化炭素排出量の削減を図ることができました。

3 その他

≪二酸化炭素排出量の削減量≫

| 内 容 | 算定方法 | $CO_2$削減量 |
|---|---|---|
| エコエネルギー促進事業補助金 [交付先]個人(540件) | | 228.4t-$CO_2$/年 |
| 住宅用太陽光発電システム(135件) 869.54kw | 太陽光発電の年間発電量×電力排出係数(0.000439t-$CO_2$/kWh) | 0.4t-$CO_2$/年 |
| 家庭用燃料電池システム(22件) | 件数×削減効果(1.3t-$CO_2$) | 28.6t-$CO_2$/年 |
| 家庭用蓄電システム(136件) 1,200.97kw | 蓄電容量(kWh)×(0.00625575t-$CO_2$/kWh) | 7.5t-$CO_2$/年 |
| 家庭用エネルギー管理システム(HEMS)(102件) | 補助台数×削減効果(0.21t-$CO_2$) | 21.4t-$CO_2$/年 |
| 電気自動車等充給電設備(1件) | 補助件数×削減効果(0.63t-$CO_2$) | 0.6t-$CO_2$/年 |
| 省エネ住宅(ZEH断熱等級5)(18件) | 補助件数×削減効果(0.6t-$CO_2$) | 10.8t-$CO_2$/年 |
| 省エネ住宅(ZEH断熱等級6)(36件) | 補助件数×削減効果(1.15t-$CO_2$) | 41.4t-$CO_2$/年 |
| 省エネ住宅(ZEH断熱等級7)(11件) | 補助件数×削減効果(1.58t-$CO_2$) | 17.4t-$CO_2$/年 |
| プラグインハイブリッド自動車(32件) | 補助台数×削減効果(1.1t-$CO_2$) | 35.2t-$CO_2$/年 |
| 電気自動車(41件) | 補助台数×削減効果(1.5t-$CO_2$) | 61.5t-$CO_2$/年 |
| 外部給電設備(住宅用)(6件) | 補助台数×削減効果(0.65t-$CO_2$) | 3.6t-$CO_2$/年 |
| 民間住宅省エネ改修事業費補助金 [交付先]個人(32件) | 各住宅の建築年別基準削減量係数×改修開口面積補正の合計 | 2.1t-$CO_2$/年 |
| 宅配ボックス設置費補助金 [交付先]個人(227件) | 宅配ボックス設置台数×削減効果(750kg-$CO_2$) | 170.3t-$CO_2$/年 |



家庭用エネルギー管理システム(HEMS)表示部


家庭用蓄電システム

| 作成課【市民経済部　生活環境課】 | 事務事業番号 | 520106 |
|---|---|---|

**エコエネルギー促進事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 05 環境衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | ゼロカーボンシティ推進事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 環境にやさしいまちにしよう |
| | 地球環境の保全 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 9,503 千円 | 9,647 千円 | 98.5 % | 156 円 | 一般財源 137 円 | 18,686 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 1,007千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 145千円 | 8,351千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 令和7年3月に策定した、2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げたゼロカーボンシティ推進計画に基づき、ゼロカーボンシティ推進を図る施策を実施しました。

施策の実施に当たり、学識経験者や公募市民等で構成される「ゼロカーボンシティ推進協議会」を2回開催し、計画の進捗管理に関する調査審議を行いました。

公共施設の脱炭素化を推進するため、みよし市民病院、学校給食センター及び市役所庁舎について、カーボンニュートラル化までのロードマップ策定に向けた調査を実施しました。

脱炭素化を目指す市内事業者を対象に、脱炭素に関する取組状況に応じたトータルパッケージとしての相談支援を実施しました。

給食配送業務においてFC小型トラックを導入するとともに、木曽町が所有する町有林の森林経営活動によるJ－クレジットを購入し、11月に開催された産業フェスタみよし2025のカーボン・オフセットに活用しました。

(2) 主な執行経費

| 区　分 | 内　　容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報酬 | ゼロカーボンシティ推進協議会委員報酬(6人) | 70,000円 |
| 燃料費 | FC小型トラック燃料費(水素) | 133,420円 |
| 保険料 | FC小型トラック損害保険料 | 52,724円 |
| 委託料 | 公共施設カーボンニュートラル化支援業務委託 | 2,750,000円 |
| | 脱炭素プラットフォーム運営業務委託 | 1,980,000円 |
| 使用料 | FC小型トラックリース料 | 1,862,850円 |
| 負担金 | 木曽町J－クレジット購入負担金 | 742,500円 |

2 事業の成果

公共施設カーボンニュートラル化支援業務委託では、みよし市民病院をはじめとした二酸化炭素排出量の多い公共施設について、エネルギー使用状況等を調査及び分析した結果、約232t－$CO_2$の削減ポテンシャルを確認することができました。

脱炭素プラットフォーム運営業務委託にて、市内事業者3社に対して伴走支援を実施し、カーボンニュートラル実現に向けた個別のロードマップ作成を支援することができました。

水素エネルギーの利活用促進として、11月に給食配送用FC小型トラックを1台導入し、緑丘小学校及び北中学校への給食配送業務に活用した結果、3月末時点で2,491kmを走行し、約0.6t－$CO_2$を削減することができました。

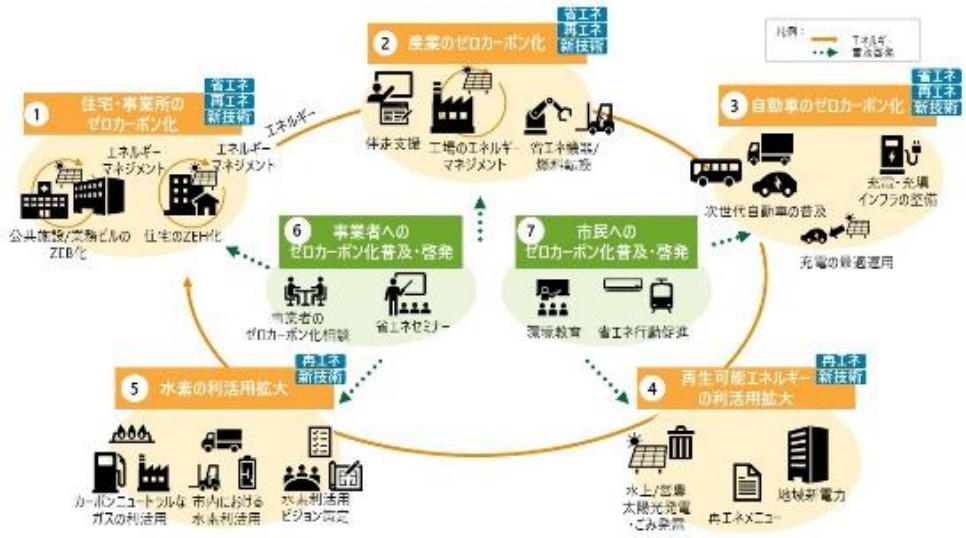
また、広域連携による環境保全の取組として、木曽町の「木曽町森林吸収～木曽川上流域からきれいな水を～プロジェクト」から、J-クレジットを50t－$CO_2$購入し、産業フェスタみよし2025の実施に伴う排出量(1.508t－$CO_2$)に対してカーボン・オフセットを行うことにより、環境負荷の低減を図ることができました。

令和7年度末時点でのクレジット保有残量は48.492t－$CO_2$となっています。

【３つの柱】

| 柱 | 内容 |
|---|---|
| ① **省エネ** | 節電などの行動変容や、省エネ設備の積極的な導入などの「省エネ行動」を推進します。 |
| ② **再エネ** | 太陽光を中心とした再生可能エネルギーの導入を促進させ、創出されたエネルギーを市内で消費する「再生可能エネルギーの地産地消」を推進します。 |
| ③ **新技術** | 「省エネ」や「再エネ」を飛躍的に向上させる技術や、化石燃料の代替燃料となる水素などを利活用する技術の導入など、「新技術の積極的な利活用」を推進します。 |

ゼロカーボンシティ実現に向けた3つの柱
（ゼロカーボンシティ推進計画抜粋）




7つの施策の全体像
（ゼロカーボンシティ推進計画抜粋）




木曽町J-クレジット認証書授与式




給食配送用FC小型トラック出発式

| 作成課【企画部　ゼロカーボン推進室】 | 事務事業番号 | 520107 |
|---|---|---|

**ゼロカーボンシティ推進事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 05 環境衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 環境基金積立事務 |
|---|---|
| 施策の体系 | 環境にやさしいまちにしよう |
| | 地球環境の保全 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 600,000 千円 | 600,000 千円 | 100 % | 9,821 円 | 一般財源 9,821 円 | 650,000 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 600,000千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 環境対策事業に必要な財源を確保するため、基金への積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 積立金 | 環境基金積立金 | 600,000,000円 |

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 520181 |
|---|---|---|

**環境基金積立事務におけるSDGsの取組**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 05 環境衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **動物愛護管理事業** | | | | |
| 施策の体系 | その他(体系外) | | | | |
| | その他 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2,724 千円 | 3,907 千円 | 69.7 % | 45 円 | 一般財源 5 円 | 2,785 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 2,437千円 | 0千円 | 0千円 | 287千円 |

1 事業内容

(1) 狂犬病予防法に基づき、年1回の狂犬病予防注射を実施しました。また、地域ねこ避妊等手術費補助金交付要綱に基づき、猫の不必要な繁殖並びに周囲に対する危害及び迷惑の未然防止を図るとともに、動物を愛護する心及び生命尊重の心の育成に役立てることを目的に、地域ねこの避妊等手術を受けた地域ねこ活動団体に対し、手術にかかる費用を補助しました。

≪狂犬病予防注射実施状況(令和8年3月31日現在)≫

| 内　容 | 頭　数 |
|---|---|
| 市内の犬の登録総数 | 3,495頭 |
| 狂犬病予防注射実施数 | 2,966頭 |

(2) 主な執行経費

| 区　分 | 内　容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 通信運搬費 | 狂犬病予防注射実施通知郵送料 | 317,572円 |
| 委託料 | 狂犬病予防注射済票交付手数料徴収事務等委託 | 787,105円 |
| 補助金 | 地域ねこ避妊等手術費補助金(61件)<br>[交付先]地域ねこ活動団体 | 909,006円 |

2 事業の成果

狂犬病予防注射を実施することにより、狂犬病の発生を抑制することができました。地域ねこの避妊及び去勢にかかる手術費を補助することで、不要な猫の発生を抑制し、地域住民の生活環境の保全を図ることができました。




犬登録鑑札票、狂犬病予防注射済票(見本)

| 作成課【市民経済部　生活環境課】 | 事務事業番号 | 810159 |
|---|---|---|

**動物愛護管理事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 05 環境衛生費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 愛知中部水道企業団負担金事務 |
|---|---|
| 施策の体系 | その他(体系外) |
| | その他 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| － 千円 | 91,064 千円 | 0 % | － 円 | 一般財源 － 円 | － 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 |

1 事業内容 【新規】

本事業費を繰越明許したため執行なし

| 作成課【都市建設部　下水道課】 | 事務事業番号 | 810163 |
|---|---|---|

愛知中部水道企業団負担金事務におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 06 公害対策費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 公害防止事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 環境にやさしいまちにしよう |
| | 地球環境の保全 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 5,621 千円 | 5,658 千円 | 99.3 % | 92 円 | 一般財源 92 円 | 7,157 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 5,621千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 市内の大気・水環境の把握のため、各種測定調査を実施しました。また、市内の公害防止啓発のため、自然観察会及び水生生物調査を実施するとともに、「みよしの環境」を発行しました。

| 調査名 | | 場所 | 回数 | 検査項目等 |
|---|---|---|---|---|
| 大気測定 | 降下ばいじん | 北部小学校、緑丘小学校、中部小学校、三吉小学校、南部小学校(計5地点) | 月1回 | 雨量、水素イオン、不溶解性物質、溶解性物質、硫酸イオン及び塩素イオン |
| | 自動車排気ガス | 国道153号線(愛知用水土地改良区事務所付近) | 年1回 | 浮遊粒子状物質、一酸化炭素、二酸化硫黄、二酸化窒素、光化学オキシダント、風向、風速及び湿度 |
| | 悪臭 | きたよし地区2地点、なかよし地区2地点、みなよし地区1地点(計5地点) | 年1回 | アンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素等の法定22物質及び臭気指数 |
| 自動車騒音 | | 名古屋岡崎線はじめ3地点 | 年1回 | 騒音・交通量等 |
| 水質等調査 | 河川水質 | 境川4地点、小石川、砂後川、逢妻女川、茶屋川(計8地点) | 年6回 | 生活環境項目(pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、全窒素、全リン及び塩素イオン) |
| | | 境川、砂後川、逢妻女川(計3地点) | 年2回 | 健康項目(カドミウム、全シアン、鉛、ひ素及び総水銀) |
| | 河川底質 | 境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、逢妻女川(計7地点) | 年1回 | カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、ひ素及び総水銀 |
| | ため池水質 | 大坂池、四ツ池、新池、百々池、多羅釜池、保田ケ池、二池、清水池、細口池、松葉池、大池、三好池(計12地点) | 年2回 | pH、DO、BOD、COD、SS、大腸菌数、全窒素、全リン、銅、亜鉛、カドミウム、総水銀及び塩素イオン |
| | 事業所排水 | 公害防止協定締結事業所等(5事業所) | 年1回 | pH、BOD、COD、SS、大腸菌数、n－ヘキサン抽出物質、亜鉛、鉄(溶解性)、クロム、カドミウム、鉛、六価クロム及び塩素イオン |
| | 生息魚類 | 境川3地点、小石川、砂後川、茶屋川、百々池、大池、三好池(計9地点) | 年2回 | 生息魚類及び水生生物 |
| | 大腸菌数等詳細 | 境川12地点、砂後川2地点、春木川(計15地点) | 年3回 | 大腸菌数、糞便性大腸菌判定、油膜の有無、COD及び透明度 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 水質等調査 | 井戸水PFOS及びPFOA調査 | きたよし地区1地点、なかよし地区1地点、みなよし地区1地点(計3地点) | 年1回 | PFOS及びPFOA |

(2) 主な執行経費

| 区　分 | 内　　容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 委託料 | 降下ばいじん調査業務委託 | 657,800円 |
| | 大気測定調査業務委託 | 1,397,000円 |
| | 自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務委託 | 526,900円 |
| | 水質測定調査業務委託 | 2,640,000円 |

2 事業の成果

大気測定(降下ばいじん、自動車排気ガス、臭気)調査及び自動車騒音調査等により、異常がないことを確認しました。また、水環境の保全を図るため、河川、ため池の水質、事業所排水等による水質汚濁状況を監視し、人の健康に影響を及ぼす異常はないことを確認しました。さらに、自然観察会及び水生生物調査を実施するとともに、「みよしの環境」を発行することで、公害防止啓発を図りました。



水質測定調査業務



降下ばいじん調査業務



自動車騒音常時監視に係る騒音調査業務



大気測定調査業務

| 作成課【市民経済部　生活環境課】 | 事務事業番号 | 520101 |
|---|---|---|

公害防止事業におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 01 保健衛生費 | 目 | 06 公害対策費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 環境管理事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 環境にやさしいまちにしよう |
| | 地球環境の保全 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 8,359 千円 | 8,387 千円 | 99.7 % | 137 円 | 一般財源 137 円 | 63 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 8,359千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 環境基本法第44条の規定に基づき「みよし市環境審議会」を設置し、審議会では市長の諮問に応じて、環境の保全、環境美化及び環境衛生に関し必要な調査及び審議を行っています。令和7年度及び令和8年度の2か年で第2次みよし市環境基本計画、生物多様性戦略の中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画の策定を行います。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報酬 | 環境審議会委員報酬(9人) | 98,000円 |
| 委託料 | 第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託 | 8,261,000円 |

2 事業の成果

第2次みよし市環境基本計画等中間見直し及びみよし市一般廃棄物処理基本計画策定について、環境審議会に対して市長から諮問しました。複数の計画策定をあわせて委託することで共通事務を効率化し、経費及び事務の改善を図ることができました。

また、第2次みよし市環境基本計画に係る取組指標の推進状況を調査した結果について報告し、審議会の委員それぞれの立場からの意見をいただきました。これにより、現状の計画の課題も明確になり、令和8年度の中間見直し及び計画策定へつながる御意見を得ることができました。

≪スケジュール≫

| 項 目 | R7.4月 | 7月 | 10月 | R8.1月 | R8.4月 | 7月 | 10月 | R9.1月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 環境審議会 | | | | | | | | |
| 基礎調査 | | | | | | | | |
| 市民意識調査 | | | | | | | | |
| 計画(案)作成 | | | | | | | | |
| パブリックコメント | | | | | | | | |

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 520103 |
|---|---|---|

環境管理事業におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 01 塵芥処理費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **人件費** | | | | |
| 施策の体系 | 評価外 | | | | |
| | 評価外 | | | | |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **81,070 千円** | **82,481 千円** | **98.3 %** | **1,322 円** | **一般財源 1,322 円** | **76,112 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 81,070千円 |

1 事業内容

| 区 分 | 人 数 | 事業費 |
|---|---|---|
| 一般職常勤職員 | 7人 | 65,953,771円 |
| 会計年度任用職員 | 8人 | 15,116,100円 |

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 010110 |
|---|---|---|

人件費におけるSDGsの取組

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 01 塵芥処理費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 家庭ごみ計画収集事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 緑を守り育て、まちを美しくしよう |
| | 環境美化 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 604,454 千円 | 606,543 千円 | 99.7 % | 9,894 円 | 一般財源 7,893 円 | 595,628 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 59,213千円 | 0千円 | 63,067千円 | 482,174千円 |

1 事業内容

(1) 家庭から排出されるごみを計画的に収集するため、各地区で燃やすごみ週2回、プラスチック資源週1回、金属類月2回、陶磁器・ガラス類月1回、再利用資源(びん・かん・ペットボトル)月1回、粗大ごみ週1回の収集を行いました。粗大ごみは新たにWebでの受付を開始し、また、収集業務を円滑に進めるため、各世帯にごみ収集カレンダーを配布するとともに、ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」の配信等をすることで、ごみ出しマナー向上に取り組みました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 委託料 | 一般廃棄物収集及び清掃業務委託(3地区) | 547,667,318円 |
| | ごみ処理手数料(指定ごみ袋・粗大ごみ処理券)徴収事務委託 | 8,677,570円 |
| | 資源ごみ分別収集用コンテナ配布回収業務委託 | 6,250,200円 |
| | 粗大ごみ受付業務委託 | 3,213,782円 |
| 使用料 | ごみ分別促進アプリ「さんあ～る」配信システム使用料 | 356,400円 |
| 備品購入費 | 剪定枝粉砕機(3台) | 151,800円 |

2 事業の成果

燃やすごみ、プラスチック資源、金属類及び陶磁器・ガラス類は指定ごみ袋による収集、びん・かん・ペットボトルの再利用資源はコンテナを配布して収集し、粗大ごみは電話・Web予約により戸別収集し、ごみを適正に処理することができました。

令和7年度から剪定枝粉砕機の貸出しを行い、27件の利用がありました。家庭における庭木等の剪定枝を有効活用し、ごみ排出量の削減とリサイクル意識の醸成を図ることができました。

≪計画収集によるごみ回収量≫

| 区 分 | 回収量 | 区 分 | 回収量 |
|---|---|---|---|
| 燃やすごみ | 9,454.25t | 再利用資源 | 46.50t |
| プラスチック資源 | 173.22t | びん | 32.22t |
| 金属類 | 118.79t | かん | 7.72t |
| 陶磁器・ガラス類 | 112.99t | ペットボトル | 6.56t |
| 粗大ごみ | 83.83t | 合 計 | 9,989.58t |

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 510205 |
|---|---|---|

家庭ごみ計画収集事業におけるSDGsの取組



| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 01 塵芥処理費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **不燃物埋立処分場管理事業** | | | | |
| 施策の体系 | 緑を守り育て、まちを美しくしよう | | | | |
| | 環境美化 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3,303 千円 | 3,374 千円 | 97.9 % | 54 円 | 一般財源 53 円 | 3,664 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 51千円 | 0千円 | 0千円 | 3,252千円 |

1 事業内容

(1) 不燃物埋立処分場として一般家庭からのコンクリートがらを受け入れ、適切に処理しました。

また、水質検査を実施し施設の適切な管理を行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 委託料 | 不燃物埋立処分場水質検査業務委託 | 484,000円 |
| 賃借料 | 不燃物埋立処分場借地料 | 2,750,592円 |

2 事業の成果

尾三衛生組合東郷美化センターに搬入できない一般家庭からのコンクリートがらを受け入れることで、市民の利便性を図り適切に処理しました。

≪施設概要≫

| 区 分 | 内 容 |
|---|---|
| 所在地 | みよし市福谷町大坂1番地 |
| 搬入時間 | 午前9時～午前11時30分、午後1時30分～午後4時30分 |
| 休業日 | 土曜日、日曜日、祝日、年末年始 |
| 受入品目 | 一般家庭から排出されるコンクリートがらのみ<br>※鉄筋入りのコンクリートがらは不可 |
| 料金 | 200円／10kg |




案内図

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 510206 |
|---|---|---|

**不燃物埋立処分場管理事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 01 塵芥処理費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **リサイクル推進事業** | | | | |
| 施策の体系 | 環境にやさしいまちにしよう<br>循環型社会 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **79,330 千円** | **84,393 千円** | **94.0 %** | **1,299 円** | **一般財源 403 円** | **75,443 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 54,684千円 | 24,646千円 |

1 事業内容

(1) リサイクル事業を推進するため、リサイクルステーションみよしを3箇所で開設し、新聞紙、雑誌・雑紙、紙パック等、24品目を回収しました。

また、ペットボトルは、公民館、集会所、保育園等に回収ボックスを設置し、回収しました。

ごみ減量化対策の一環として、生ごみ処理機(機械式)及び生ごみ堆肥化容器の購入に対し補助金を交付しました。

リサイクルステーションみよし(グリーンステーション)の蛍光灯器具が耐用年数を経過したため、LED照明器具に交換しました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 修繕費 | リサイクルステーションみよし(グリーンステーション)LED照明修繕 | 277,200円 |
| 手数料 | プラスチック資源中間処理手数料 | 11,524,480円 |
| | ペットボトル中間処理手数料 | 5,119,873円 |
| 委託料 | 「リサイクルステーションみよし」分別清掃業務委託 | 34,721,720円 |
| | 資源ごみ回収業務委託 | 18,276,989円 |
| | 古紙等資源回収業務委託 | 594,000円 |
| | リサイクルステーションみよし駐車場等安全管理業務委託 | 431,200円 |
| 負担金 | 容器包装引取り再商品化業務負担金<br>[交付先]公益財団法人日本容器包装リサイクル協会 | 2,014,461円 |
| 補助金 | 生ごみ処理機等購入費補助金 [交付先]個人(77件) | 1,530,000円 |

2 事業の成果

リサイクル事業の推進により、再資源化を図ることができました。

また、年末年始の混み合う期間にリサイクルステーションみよし(メグリア)駐車場に警備員を配置したことにより、市民が安全に利用することができました。

リサイクルステーションみよし(グリーンステーション)の照明器具をLED照明器具へ交換したことにより、ゼロカーボン推進を図ることができました。

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 520203 |
|---|---|---|

**リサイクル推進事業におけるSDGsの取組**



| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 01 塵芥処理費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 効果的・効率的で安定した行財政運営 |
| | 広域連携の推進 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4,222 千円 | 4,540 千円 | 93.0 % | 69 円 | 一般財源 69 円 | 2,819 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 4,222千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、グリーン・クリーンふじの丘等の運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 負担金 | グリーン・クリーンふじの丘運営管理費負担金<br>[交付先]豊田市 | 3,402,017円 |
| | 藤岡ふれあいの館運営管理費負担金<br>[交付先]豊田市 | 297,745円 |
| | 勘八不燃物処分場運営管理費負担金<br>[交付先]豊田市 | 522,632円 |

2 事業の成果

一般家庭からごみとして排出され、尾三衛生組合東郷美化センターで処分できないレンガ、陶器等の不燃物について、グリーン・クリーンふじの丘へ搬入し、適正に処理しました。搬入量は、40.64tでした。



グリーン・クリーンふじの丘全景

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 730303 |
|---|---|---|

**塵芥処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 01 塵芥処理費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **尾三衛生組合負担事業** | | | | |
| 施策の体系 | 効果的・効率的で安定した行財政運営 | | | | |
| | 広域連携の推進 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **481,544 千円** | **481,544 千円** | **100 %** | **7,882 円** | **一般財源 7,882 円** | **489,957 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 481,544千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 可燃物処理施設、資源ごみ処理施設、不燃ごみ処理施設及び埋立処分場の管理等に係る運営費用を日進市及び東郷町と共同で負担しました。また、今後の施設整備に係る建設費の積立てを行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 負担金 | 尾三衛生組合運営費負担金<br>(運営費分333,175千円、建設費分148,369千円)<br>[交付先]尾三衛生組合 | 481,544,000円 |

2 事業の成果

家庭から排出されるごみを、尾三衛生組合東郷美化センターにて適正に処理しました。また、ごみ処理を一部事務組合において行うことにより、廃棄物処理事務の効率化を図ることができました。

≪焼却施設≫

| 区 分 | 内 容 |
|---|---|
| 構造 | 鉄筋鉄骨コンクリート造及び鉄骨造<br>地下2階 地上4階 |
| 処理能力 | 200t／日(100t／日×2基) |

≪粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)≫

| 区 分 | 内 容 |
|---|---|
| 構造 | 鉄筋(一部鉄骨鉄筋)鉄骨コンクリート造、一部鉄骨造<br>地下1階 地上4階 |
| 処理能力 | 55t／日(5時間) |



焼却施設外観



粗大・不燃ごみ処理施設(リサイクルプラザ)外観

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 730381 |
|---|---|---|

**尾三衛生組合負担事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 02 し尿処理費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **し尿汲取り清掃事業** | | | | |
| 施策の体系 | 生活の基盤が整ったまちをつくろう | | | | |
| | 下水道 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 3,801 千円 | 5,209 千円 | 73.0 % | 62 円 | 一般財源 16 円 | 4,514 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 2,849千円 | 0千円 | 0千円 | 952千円 |

1 事業内容

(1) 一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、生活環境及び公衆衛生の向上を図りました。

≪砂川衛生プラント搬入量≫

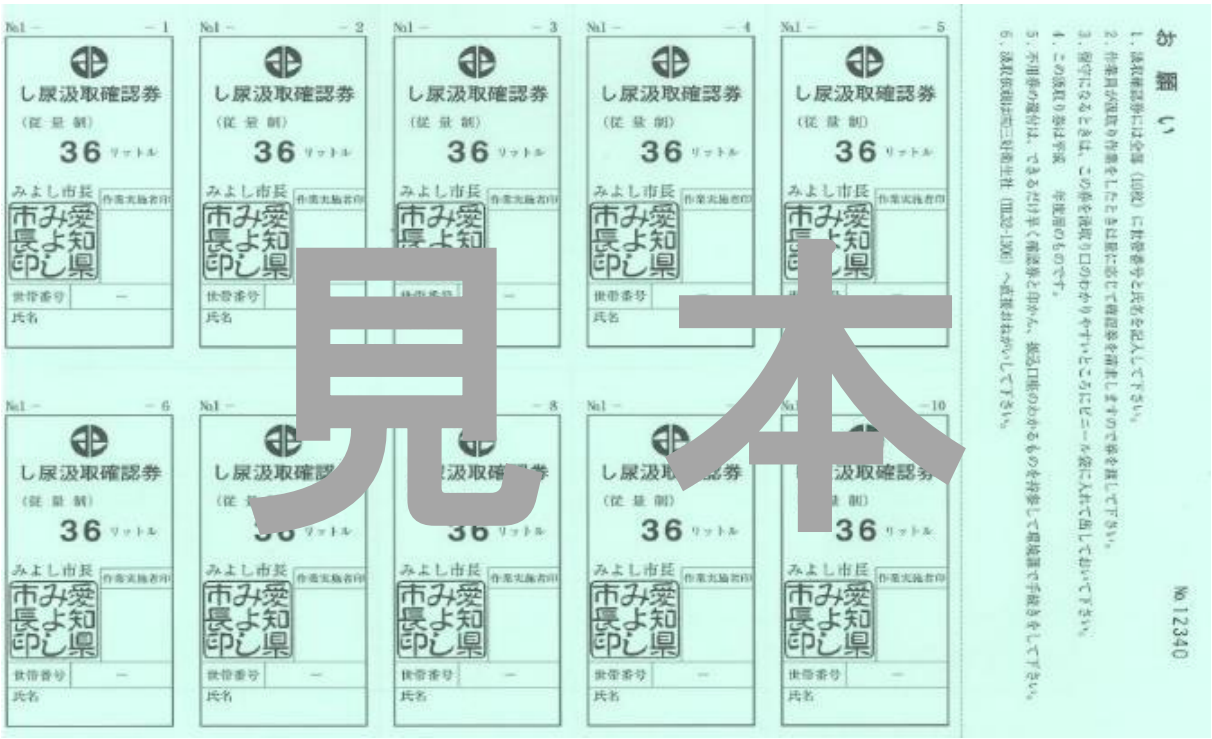
| 区 分 | 砂川衛生プラント全搬入量 | みよし市搬入量 | みよし市の割合 |
|---|---|---|---|
| し尿 | 3575.34kl | 303.51kl | 8.49% |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 委託料 | し尿汲取り収集及び清掃業務委託 | 3,648,018円 |

2 事業の成果

一般家庭のし尿汲取りを計画的に行い、砂川衛生プラントで適正に処理しました。




し尿汲取確認券(見本)

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 610301 |
|---|---|---|

**し尿汲取り清掃事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 02 し尿処理費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **公共施設浄化槽点検清掃事業** | | | | |
| 施策の体系 | 生活の基盤が整ったまちをつくろう | | | | |
| | 下水道 | | | | |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| **354 千円** | **407 千円** | **87.0 %** | **6 円** | **一般財源 6 円** | **354 千円** |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 354千円 |

1 事業内容

(1) 住民から排出されるし尿及び浄化槽汚泥の処理を、広域行政により確保し、施設の運営及び維持管理を効率的に行いました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 手数料 | 公共施設浄化槽法定検査手数料 | 20,000円 |
| 委託料 | 公共施設浄化槽点検清掃・し尿汲取り業務委託 | 334,400円 |

2 事業の成果

市が管理する公共施設の浄化槽及びし尿汲取りを点検資格及び清掃業の許可を持つ業者に委託し、適正な管理を行いました。汲み取った浄化槽汚泥は、砂川衛生プラントで適正に処理しました。

し尿の適正な管理と処理をすることで、公衆衛生の向上と生活環境の保全を図ることができました。



緑と花のセンター



サンパワー駐車場



きたよしグラウンド

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 610302 |
|---|---|---|

**公共施設浄化槽点検清掃事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 04 衛生費 | 項 | 02 清掃費 | 目 | 02 し尿処理費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 効果的・効率的で安定した行財政運営 |
| | 広域連携の推進 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 26,813 千円 | 27,838 千円 | 96.3 % | 439 円 | 一般財源 439 円 | 25,709 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 26,813千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 地方自治法第252条の14の規定に基づき、砂川衛生プラントの運営及び管理について、豊田市へ事務委託を行いました。

≪砂川衛生プラント搬入量≫

| 区 分 | 砂川衛生プラント全搬入量 | みよし市搬入量 | みよし市の割合 |
|---|---|---|---|
| し尿 | 3,575.34kl | 303.51kl | 8.49% |
| 浄化槽汚泥 | 54,960.33kl | 5,049.97kl | 9.19% |
| 合計 | 58,535.67kl | 5,353.48kl | 9.15% |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 負担金 | 砂川衛生プラント運営管理費負担金<br>[交付先]豊田市 | 26,812,626円 |

2 事業の成果

豊田市への委託により、砂川衛生プラントで、し尿処理等を適正に行うことができました。

≪施設概要≫

| 区 分 | 内 容 |
|---|---|
| 所在地 | みよし市三好丘旭四丁目19番地15 |
| 利用時間 | 午前8時30分～午後4時 |
| 計画処理量 | 処理能力 200kl／日 |



砂川衛生プラント外観

| 作成課【市民経済部 生活環境課】 | 事務事業番号 | 730304 |
|---|---|---|

し尿処理に係る豊田市への事務委託等事業におけるSDGsの取組

| 款 | 05 労働費 | 項 | 01 労働諸費 | 目 | 01 労働総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 就労支援雇用安定事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 多様な世代の定住・移住を促進しよう |
| | 雇用対策 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 10,723 千円 | 11,866 千円 | 90.4 % | 176 円 | 一般財源 172 円 | 10,804 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 196千円 | 10,527千円 |

1 事業内容

(1) ふれあい交流館内の「みよし市就労支援センター」において、愛知労働局・ハローワーク豊田と協力して、就労を希望する人に対し、就労支援セミナー、職業相談及び職業紹介を一体的に実施することにより、利用者に総合的な就労支援をしました。

≪就労支援センター利用実績≫

| 来所者数 | 求人検索者数 | 職業相談者数 | 就職者数 |
|---|---|---|---|
| 3,221人 | 736人 | 2,081人 | 175人 |

≪就労支援セミナー開催実績≫

| 期　日 | 内　容 | 参加人数 |
|---|---|---|
| 7月16日(水) | 若者向け就職支援セミナー | 8人 |
| 7月31日(木) | 一般向け就職支援セミナー | 12人 |
| 8月27日(水) | 一般向け就職支援セミナー | 12人 |
| 9月24日(水) | 女性向け就職支援セミナー | 8人 |
| 10月1日(水) | 高齢者向け就職支援セミナー | 8人 |
| 10月21日(火)～23日(木) | 女性向け就職支援セミナー | 4人 |
| 11月5日(水) | 若者向け就労支援セミナー | 9人 |
| 11月19日(水) | 一般向け就職支援セミナー | 14人 |
| 12月17日(水) | 高齢者向け就職支援セミナー | 14人 |
| 1月21日(水) | 一般向け就職支援セミナー | 12人 |

(2) 主な執行経費

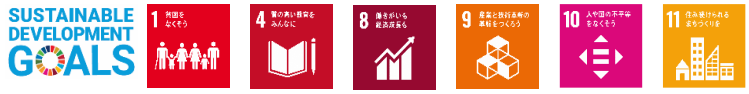
| 区　分 | 内　容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 委託料 | ふれあい交流館定期清掃業務委託 | 297,000円 |
| | ふれあい交流館日常清掃業務委託 | 733,700円 |
| 賃借料 | ふれあい交流館賃貸借料 | 6,966,660円 |

2 事業の成果

就労支援センターにおいて、愛知労働局・ハローワーク豊田と連携し、一体的な労働支援を実施しました。また、就労支援セミナーを10回開催し、就職活動に役立つ知識の習得の場を提供しました。

| 作成課【市民経済部　産業振興課】 | 事務事業番号 | 630201 |
|---|---|---|

就労支援雇用安定事業におけるSDGsの取組



| 款 | 06 農林水産業費 | 項 | 01 農業費 | 目 | 01 農業総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 人件費 |
|---|---|
| 施策の体系 | 評価外 |
| | 評価外 |

| 決 算 額 | 予 算 現 額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 155,224 千円 | 157,827 千円 | 98.4 % | 2,530 円 | 一般財源 2,524 円 | 154,653 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市 債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 252千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 143千円 | 154,829千円 |

1 事業内容

| 区 分 | 人 数 | 事業費 |
|---|---|---|
| 一般職常勤職員 | 17人 | 143,568,023円 |
| 一般職再任用職員 | | |
| 会計年度任用職員 | 5人 | 11,656,261円 |

| 作成課【市民経済部 産業振興課】 | 事務事業番号 | 010111 |
|---|---|---|

人件費におけるSDGsの取組

| 款 | 06 農林水産業費 | 項 | 01 農業費 | 目 | 01 農業総務費 |
|---|---|---|---|---|---|
| **小事業名** | **農業経営基盤強化事業** | | | | |
| 施策の体系 | 地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう<br>農業 | | | | |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 29,608 千円 | 32,012 千円 | 92.5 % | 485 円 | 一般財源 236 円 | 11,916 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 6,796千円 | 8,400千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 12千円 | 14,400千円 |

1 事業内容 **【拡充・重点施策】**

(1) 農業経営の安定と遊休農地の解消を目的として、認定農業者等の担い手農家へ農地の利用集積を推進するため、農地の賃借料の一部を補助しました。

青年(就農時49歳以下)の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るために、資金の交付を実施しました。

農業振興地域整備計画について、計画全体の見直しを行うため、みよし市の農業に関する基礎調査を実施しました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 印刷製本費 | 農業振興地域整備計画(附図1号)100枚 | 299,200円 |
| 委託料 | 農業振興地域整備計画附図修正業務委託 | 495,000円 |
| | 農業振興地域整備計画基礎調査資料等作成業務委託 | 4,862,000円 |
| 補助金 | 認定農業者等利用集積促進事業補助金<br>[交付先]個人及び法人(19件) | 8,357,000円 |
| | 農業経営収入保険加入促進事業補助金<br>[交付先]個人及び法人(11件) | 385,000円 |
| | 農業次世代人材投資資金[交付先]個人(1件) | 750,000円 |
| | 経営開始資金[交付先]個人(3件) | 4,500,000円 |
| | 経営発展支援事業補助金[交付先]個人(2件) | 3,150,000円 |
| | 飼料価格高騰対策支援事業補助金<br>[交付先]個人及び法人(4件) | 6,796,000円 |

2 事業の成果

認定農業者等に対し、農地の賃借料を一部補助することにより、認定農業者等の担い手農家への農地の利用集積を推進することができました。

次世代を担う農業者となることを志向する新規就農者に対し、経営開始資金や新規事業の経営発展支援事業補助金を交付することで、就農直後の経営確立を支援することができました。

新規事業として、農業振興地域整備計画の全体見直しを実施するため、現在のみよし市の農業に関する基礎調査を行い、基礎資料としてまとめました。

農業経営収入保険に加入する農業者に対し、保険料の補助をすることにより、市内の農業者の経営安定を図ることができました。

| 作成課【市民経済部 産業振興課】 | 事務事業番号 | 430101 |
|---|---|---|

**農業経営基盤強化事業におけるSDGsの取組**

| 款 | 06 農林水産業費 | 項 | 01 農業費 | 目 | 01 農業総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 農業団体育成事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう |
| | 農業 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 2,323 千円 | 3,376 千円 | 68.8 % | 38 円 | 一般財源 3 円 | 2,331 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 2,116千円 | 207千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 農業団体が実施する農業ふるさと振興事業を支援するため、みよしの農業ふるさと活性化推進協議会を通じて、以下のメニューに定める事業を行う、12団体に支援を行いました。

| 事業区分 | | 実施団体名 |
|---|---|---|
| 一般事業 | ①農産物ブランド化事業 | みよし市果樹組合<br>みよし市蔬菜園芸連合会<br>あいち豊田農業協同組合青年部次代の会<br>みよし市果樹組合柿オーナー園部会<br>さんさん市場の会 |
| | ②農業担い手の確保・育成事業 | あいち豊田農業協同組合青年部次代の会<br>みよし市農村生活アドバイザー協会 |
| | ③環境保全型農業推進事業 | みよし市蔬菜園芸連合会<br>みよし市酪農組合<br>三好花卉園芸組合 |
| | ④地産地消推進事業 | あいち豊田農業協同組合青年部次代の会<br>みよし市農村生活アドバイザー協会<br>さんさん市場の会 |
| | ⑤食育推進事業 | さんさん市場の会<br>みよし市農業振興クラブ<br>あいち豊田農業協同組合女性部三好支部 |
| | ⑥遊休農地利活用対策事業 | 特定非営利活動法人みよし協働農園の会 |
| | ⑦耕畜連携取組研究事業 | 取組団体なし |
| | ⑧石油エネルギーからの転換事業 | 取組団体なし |
| | ⑨農畜産物輸出対策事業 | 取組団体なし |
| | ⑩その他事業 | みよし猟友会 |
| 特認事業 | ⑪共同作業体制の整備事業 | みよし市果樹組合 |
| | ⑫作業従事態様等の改善事業 | 取組団体なし |

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 補助金 | みよしの農業ふるさと活性化推進協議会事業補助金<br>[交付先]みよしの農業ふるさと活性化推進協議会 | 2,112,388円 |

2 事業の成果

農業の担い手の確保・育成、農産物ブランド化、農業生産組織等の強化育成等を行う農業団体12団体を支援することにより、担い手農家の育成、地産地消の推進及び農業の活性化を図ることができました。

| 作成課【市民経済部 産業振興課】 | 事務事業番号 | 430102 |
|---|---|---|

**農業団体育成事業におけるSDGsの取組**



| 款 | 06 農林水産業費 | 項 | 01 農業費 | 目 | 01 農業総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 援農ネットみよし事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう |
| | 農業 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 4,750 千円 | 5,443 千円 | 87.3 % | 78 円 | 一般財源 71 円 | 4,994 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 15千円 | 0千円 | 427千円 | 4,308千円 |

1 事業内容 **【重点施策】**

(1) 緑と花のセンター内に「援農ネットみよし」事務局を開設し、各種の農業支援活動を行いました。

農業研修事業として、野菜栽培を始めたい方を対象とした「農業ふれあいコース」、野菜栽培の就農を希望する方を対象とした「就農者育成コース1年課程・2年課程」を開催しました。

(2) 主な執行経費

| 区 分 | 内 容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 報償費 | 農業ふれあいコース、就農者育成コース講師謝礼等 | 2,863,400円 |
| 消耗品費 | 農作業用道具・資材、野菜苗・種子、農薬、肥料等 | 1,359,068円 |
| 保険料 | 農業研修傷害保険料、自動車損害保険料 | 75,820円 |
| 賃借料 | 農地賃借料 | 80,011円 |

2 事業の成果

地域産業の育成や市民の農業参画の促進等、地域の多様なニーズに対応する効果的な農業支援体制を継続することができました。

農業研修事業の「農業ふれあいコース」は17人、「就農者育成コース1年課程」は3人、「就農者育成コース2年課程」は3人が修了し、野菜栽培技術等を習得していただくことができました。





実習の様子

| 作成課【市民経済部 産業振興課】 | 事務事業番号 | 430103 |
|---|---|---|

援農ネットみよし事業におけるSDGsの取組

| 款 | 06 農林水産業費 | 項 | 01 農業費 | 目 | 01 農業総務費 |
|---|---|---|---|---|---|

| 小事業名 | 産業フェスタみよし実行委員会補助事業 |
|---|---|
| 施策の体系 | 地域の農業と多面的機能をもつ農地守り、次代につなげよう |
| | 地産地消 |

| 決算額 | 予算現額 | 執行率 | 市民一人当たりの決算額 | | 前年度決算額 |
|---|---|---|---|---|---|
| 12,009 千円 | 12,150 千円 | 98.8 % | 197 円 | 一般財源 197 円 | 10,872 千円 |

| 財源内訳 | 国庫支出金 | 県支出金 | 市債 | 使用料・手数料 | 分担金・負担金 | その他 | 一般財源 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 0千円 | 12,009千円 |

1 事業内容

(1) 産業フェスタみよしを開催し、みよし市の産業や特産物をPRするとともに、地域間・世代間の交流を促すため、産業フェスタみよし実行委員会に対し、補助金を交付しました。

| 期日 | 内容 | 入場者数 | 参加団体 |
|---|---|---|---|
| 11月2日(日) | 産業フェスタみよし2025 | 33,000人 | 114団体 |

(2) 主な執行経費

| 区分 | 内容 | 事業費 |
|---|---|---|
| 補助金 | 産業フェスタみよし事業補助金<br>[交付先]産業フェスタみよし実行委員会 | 12,009,370円 |

2 事業の成果

産業フェスタみよしを開催しました。農業まつり部会・商工まつり部会・子ども会まつり部会と連携・協力しながら、市内の農作物、加工品等を展示・販売することができました。

会場内での各種ステージイベント、体験型展示会等を実施することで、みよし市の産業、特産物等のPRを図ることができました。

また、提携市町による特産品展を開催したことで各提携市町の産業のPRができ、相互交流が図られました。

事業を実施することで、地域間及び世代間の市民交流を促進し、地元産業に対する理解や関心を深めてもらうとともに、地産地消の推進を図ることができました。





産業フェスタみよし2025の様子

| 作成課【市民経済部 産業振興課】 | 事務事業番号 | 430201 |
|---|---|---|

産業フェスタみよし実行委員会補助事業におけるSDGsの取組